

モニタリング結果報告書 (平成29年度)

1. 施設概要

施設名	塚山公園		
所在地	横須賀市西逸見町・山中町・長浦町		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/tsukayama/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和32年3月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会・県立塚山公園保存会グループ		
指定期間	H27. 4. 1～H32. 3. 31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況がB評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がA評価となったため、3項目評価はA評価となった。 今後も、山野草や花木を保全する維持管理や里山の魅力を活かしたイベントの実施、ボランティアと連携した公園管理等を継続するとともに、更なる利用者の拡大のため、公園情報の発信等の広報活動への取組が望まれる。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p><1 管理運営等の状況> 塚山公園では、里山の魅力と歴史を活かした公園づくりの実現に向けて、提案に沿った取組を行いながら管理運営にあたっている。 維持管理に関しては、サクラの樹勢回復のため樹木医による診断やテングス病の対策を行い、また園内の枯れ木等の伐採を行ったほか、清潔な空間確保に向け、こまめな清掃や計画的な定期清掃を実施している。 利用促進に関しては、公園からの眺望を活かし、花火大会鑑賞会や初日の出を眺めるイベントを実施したり、サクラの開花状況をライブカメラで情報発信するなど、来園者を増やす取組が行われている。 地域連携の取組に関しては、地元婦人会の協力のもと花苗植付を実施し、また「さくら祭」に向けて、地域の保育園児や小学生に手作りのボンボリを作成してもらうなど、地域と連携した公園づくりの取組が継続して行われている。</p> <p><2 利用状況> 目標達成率95.3%でB評価となった。今後は、イベントの実施など、利用者数の拡大に向けた更なる工夫が望まれる。</p> <p><3 利用者の満足度> 利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が98.9%と高い評価を得たため、S評価となった。</p> <p><4 収支状況> 概ね計画通りの支出状況であり、収支比率が101.1%となったため、A評価となった。</p> <p><5 苦情・要望等> なし</p> <p><6 事故・不祥事等> なし</p>	
3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう
A	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>施設の維持管理</p> <p>(1) 植物の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花木の良好な開花のため、サクラや梅への施肥を実施する等適正な樹木管理に努める ・必要に応じて高木の剪定による眺望の確保、危険木や枯損木の土木事務所への報告や処理等を行う ・山野草の生育状況の把握や手作業による除草、採集禁止の周知 ・ボランティアと連携した園路沿い等の花壇管理 <p>(2) 施設の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展望台、四阿、園路等の巡視、清掃、点検を適切に行う ・トイレは必要に応じて1日複数回の清掃を実施 ・年間維持管理計画表に基づく維持管理の実施 	<p>(1) 植物の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数本のハルメキザクラの新芽が枯死したため、樹木医による診断を行い、原因究明を行った（春先の気温低下による低温障害が原因と考えられる） ・高所にあるサクラのテングス病の駆除を実施するとともに、市道沿いの危険木を伐採した。また、管理事務所北側斜面の切り株が危険であったため、土木事務所へ報告し処理してもらった。 ・アマナ、ニリンソウ、キッコウハグマ、フデリンドウ等の保護の為、ロープ柵で立入禁止区域を設定し、踏圧による被害が及ばないように保護を図った。 ・中央広場、港の見える丘にある花壇において、花苗植付を地元婦人会の協力により実施した。 <p>(2) 施設の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内各所の巡視、清掃、点検は適切に実施した。 ・トイレ清掃は、サクラの開花時期を中心に汚れがないように1日複数回の清掃を行い、来園者からも高い評価を得た。 ・年間維持管理計画表に基づき、各種点検を適切に実施した。 	<p>施設の効果が確認された。</p>
<p>利用促進のための取組</p> <p>(1) 利用促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三浦桜祭観桜祭の際に、イベント時の安全確保や清掃等の協力 ・「よこすか開国祭花火大会」に合わせた花火鑑賞会の実施 ・園内の風景や、公園からの眺望等を題材とするスケッチイベントの開催 ・見晴台から初日の出を眺めるイベントの開催 ・観音崎自然博物館と協力の野鳥観察会、山野草観察会の開催 	<p>(1) 利用促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観桜祭は雨天により、公園では実施できなかったが、さくら祭期間中は、夜間パトロールやゴミ箱を設置して対応した。 ・港の見える丘付近にベンチ等を設置し、「よこすか開国祭花火大会」の花火鑑賞会を実施した。観賞会では、園内の梅の実を活用した「梅ジュース」等を無料配布した。 ・さくら祭期間中に小学生を対象とした桜のスケッチイベントを実施した。 ・平成30年元旦に園内の見晴台から初日の出を眺める「初日会」イベントを開催し、300名以上の方が参加した。 ・初夏と春に観音崎自然博物館スタッフによる山野草の観察会を実施した。 	<p>施設の効果が確認された。</p>

<p>(2) 広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガリバーの情報やガリバーの軌跡をたどるマップ等を公園ホームページなどで発信 ・動植物情報を掲示板などで紹介 ・関係機関とのネットワークを活かし、幅広い広報媒体を用いて集客を図る ・ライブカメラの設置を設置し、桜の開花情報を発信 	<p>(2) 広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度よりホームページをスマートフォン対応版に更新し、ガリバーの情報を掲載している。 ・公園周辺にイノシシが出没した為、市からの情報をHPに掲載する等して、事故の未然防止に努めた。 ・各種情報誌、横須賀市への情報提供を行うとともに、協会が主催するフォトコンテスト等で公園を紹介し、広域利用の拡大を図った。 ・サクラの開花時期にあわせて、管理事務所にライブカメラを設置し、ホームページでリアルタイムの開花状況を発信した。 	
<p>地域と連携した魅力ある施設づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域、関係機関との協力体制の構築 ・各ボランティア団体等と連携・協力の実施 ・他の公園、周辺施設との交流・連携 ・企業、学校等への協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・さくら祭の開催において、横須賀市や逸見観光協会等と協力し、各種イベントを実施した。 ・2月に芝生広場を中心に水仙の花柄摘みをボランティア団体により実施した。また、横浜市民ギャラリー「第14回県民写真サークル合同展」において、藤沢市公民館写真サークル協議会と協働で、県立公園の写真展を開催 ・協会が主催するフォトコンテスト等において、他公園との連携を図った。 ・昨年同様、近隣小学校児童、保育園児にオリジナルボンボリを作成してもらい、さくら祭にあわせて園内に飾りつけを行った。 	<p>施設の効果が確認された。</p>

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
<p>管理事務所等に自動販売機を設置し、清涼飲料水を提供する。一部の機械は災害時に無料で飲料が供給できる「災害支援型ベンダー」を導入する。</p>	<p>管理事務所横に自動販売機を2台設置し、飲料を販売した。また、災害等による停電時でも飲料が供給できるように自動販売機用の移動式発電機を導入した。</p>

5. 利用状況

評価	<p>《評価の目安》</p> <p>目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。</p> <p>社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。</p>
B	

	前々年度	前年度	平成29年度
利用者数※	39,221	44,442	52,865
対前年度比		113.3%	119.0%
目標値	53,379	54,425	55,472
目標達成率	73.5%	81.7%	95.3%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 目視による計数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日3回、平日2回の計5回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 90 / 90 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	55	30	3	2	0	90	74の高齢でも美しい自然が楽しめる。
回答率	61.1%	33.3%	3.3%	2.2%			
前年度の回答数	39	30	1	2	0	72	
前年度回答率	54.2%	41.7%	1.4%	2.8%			
回答率の対前年度比	112.8%	80.0%	240.0%	80.0%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々 年度	当初 予算	16,100	0	104	自販機104	16,204	16,204	0	
	決算	16,100	0	0	自販機0	16,100	15,515	585	103.77%
前 年度	当初 予算	16,100	0	106	自販機106	16,206	16,206	0	
	決算	16,100	0	0	自販機0	16,100	15,414	686	104.45%
29 年度	当初 予算	16,100	0	109	自販機109	16,209	16,209	0	
	決算	16,100	0	2	自販機2	16,102	15,926	176	101.11%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

29年度 /

前年度 /

前々年度 /

<備考>

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	0	件		
		件		
職員対応	0	件		
		件		
事業内容	0	件		
		件		
その他	0	件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。